

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年8月5日(2021.8.5)

【公開番号】特開2020-756(P2020-756A)

【公開日】令和2年1月9日(2020.1.9)

【年通号数】公開・登録公報2020-001

【出願番号】特願2018-125608(P2018-125608)

【国際特許分類】

A 6 1 F 13/49 (2006.01)

A 6 1 F 13/496 (2006.01)

A 6 1 F 13/532 (2006.01)

【F I】

A 6 1 F 13/49 3 1 2 Z

A 6 1 F 13/49 4 1 3

A 6 1 F 13/496

A 6 1 F 13/532 2 0 0

【手続補正書】

【提出日】令和3年6月28日(2021.6.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

前後方向と、前記前後方向に直交する幅方向と、

前胴回り域、後胴回り域、及び前記前胴回り域と前記後胴回り域とに前記前後方向で挟まれている股下域と、

吸収コアを有し、かつ少なくとも前記股下域に配置されている吸収性本体と、

前記前胴回り域に配置されている前外装体と、

前記後胴回り域に配置されている後外装体と、を有する吸収性物品であって、

前記前外装体は、収縮性を有する収縮領域と、前記収縮領域よりも収縮力が低減されている低収縮領域と、を有し、

前記収縮領域は、

前記前外装体の前記幅方向の一方の側部から前記前外装体の前記幅方向の他方の側部まで延びる前連続収縮領域と、

前記前連続収縮領域よりも前記前後方向の外側に位置する第1収縮領域と、

前記前連続収縮領域よりも前記前後方向の内側に位置する第2収縮領域と、を有し、

前記低収縮領域は、前記前連続収縮領域よりも前記前後方向の外側に位置する第1低収縮領域と、前記前連続収縮領域よりも前記前後方向の内側に位置する第2低収縮領域と、を有し、

前記後外装体は、収縮性を有し、かつ前記後外装体の前記幅方向の一方の側部から前記後外装体の前記幅方向の他方の側部まで延びる後連続収縮領域と、を有し、

前記前外装体と前記後外装体とが接合された状態において、前記前連続収縮領域の少なくとも一部と前記後連続収縮領域の少なくとも一部とが前記幅方向に隣接している、吸収性物品。

【請求項2】

前記低収縮領域は、前記前外装体の前記幅方向の中心を跨ぐように配置されており、

前記第1収縮領域は、前記第1低収縮領域よりも前記幅方向の外側に配置されており、前記第2収縮領域は、前記第2低収縮領域よりも前記幅方向の外側に配置されている請求項1に記載の吸収性物品。

【請求項3】

前記第1低収縮領域は、前記吸収性本体の前記前後方向の外端縁を跨がって配置されている請求項1又は2に記載の吸収性物品。

【請求項4】

前記前外装体の前記幅方向の外側部と、前記後外装体の前記幅方向の外側部とを接合するサイド接合部を有し、

前記前後方向において、前記前連続収縮領域は、前記サイド接合部の前記前後方向の外端縁を起点として、前記サイド接合部の前記前後方向の長さの60%から80%までの領域に配置されている請求項1から3のいずれか1項に記載の吸収性物品。

【請求項5】

前記前連続収縮領域は、厚さ方向において、前記吸収コアと重なる領域に配置されている、請求項1から4のいずれか1項に記載の吸収性物品。

【請求項6】

前記吸収コアは、厚さ方向において前記前連続収縮領域と重なる領域において、周囲よりも坪量が低い低坪量部を有する請求項1から5のいずれか1項に記載の吸収性物品。

【請求項7】

前記前連続収縮領域に配置されている前弾性部材の伸長倍率は、前記後連続収縮領域に配置されている後弾性部材の伸長倍率よりも高い請求項1から6のいずれか1項に記載の吸収性物品。

【請求項8】

前記低収縮領域は、前記前外装体の前記幅方向の中心を跨ぐように配置されており、前記第1収縮領域は、前記第1低収縮領域よりも前記幅方向の外側に配置されており、

前記第1低収縮領域の前記幅方向の両方の外側縁は、前記前後方向の外側に向かうにつれ、前記幅方向の外側に位置する請求項1から7のいずれか1項に記載の吸収性物品。

【請求項9】

前記第1低収縮領域の前記前後方向の外端縁の前記幅方向の長さは、前記第1低収縮領域の前記前後方向の内端縁の前記幅方向の長さの2倍以上である請求項8に記載の吸収性物品。

【請求項10】

前記第1低収縮領域の外側縁の少なくとも一部は、前記吸収性本体の外側縁よりも前記幅方向の外側に位置する請求項8又は9に記載の吸収性物品。

【請求項11】

前記第1収縮領域の一部は、厚さ方向において、前記吸収性本体と重なっている請求項8から10のいずれか1項に記載の吸収性物品。

【請求項12】

前記第1収縮領域の一部は、前記厚さ方向において、前記吸収コアと重なっている請求項11に記載の吸収性物品。

【請求項13】

前記第1低収縮領域の前記幅方向の最大長さは、前記第2低収縮領域の前記幅方向の最大長さよりも長く、

前記第1低収縮領域の面積は、前記第2低収縮領域の面積よりも大きい請求項1から12のいずれか1項に記載の吸収性物品。